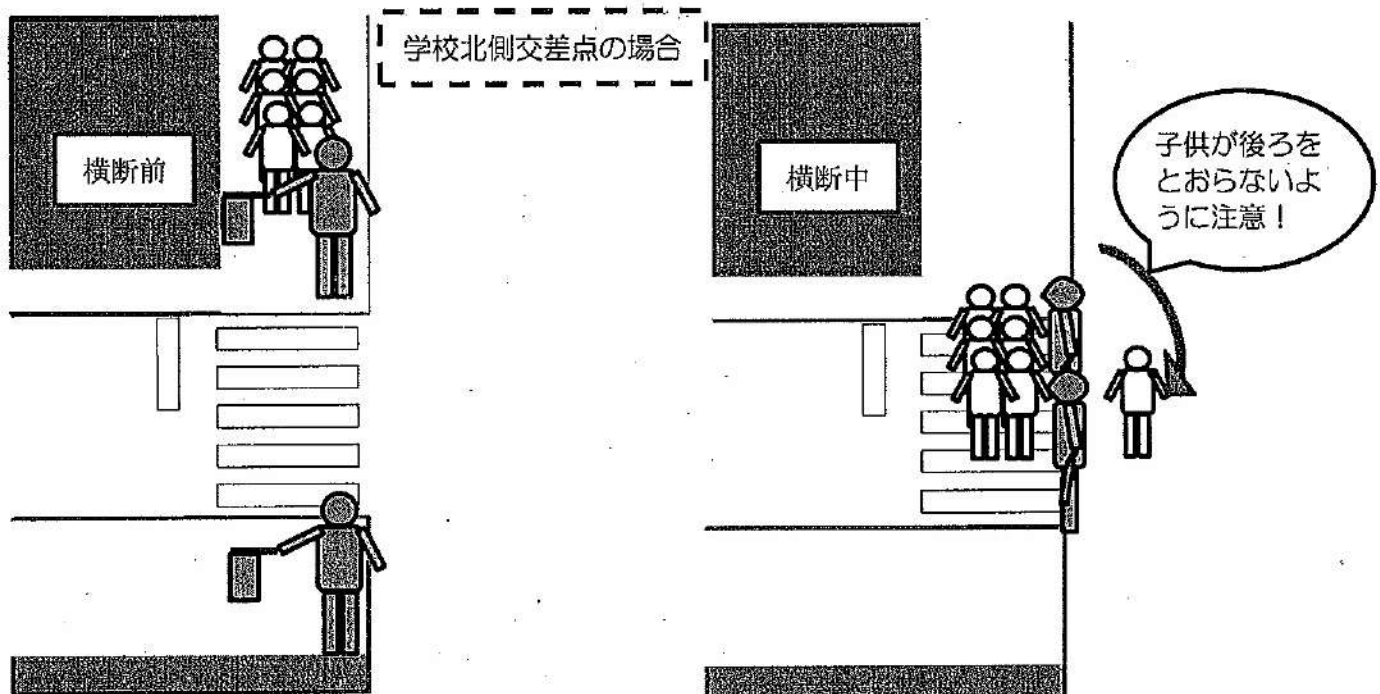
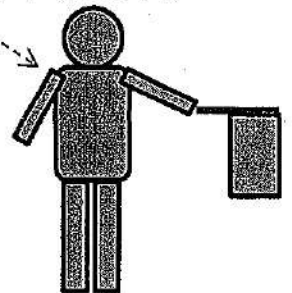


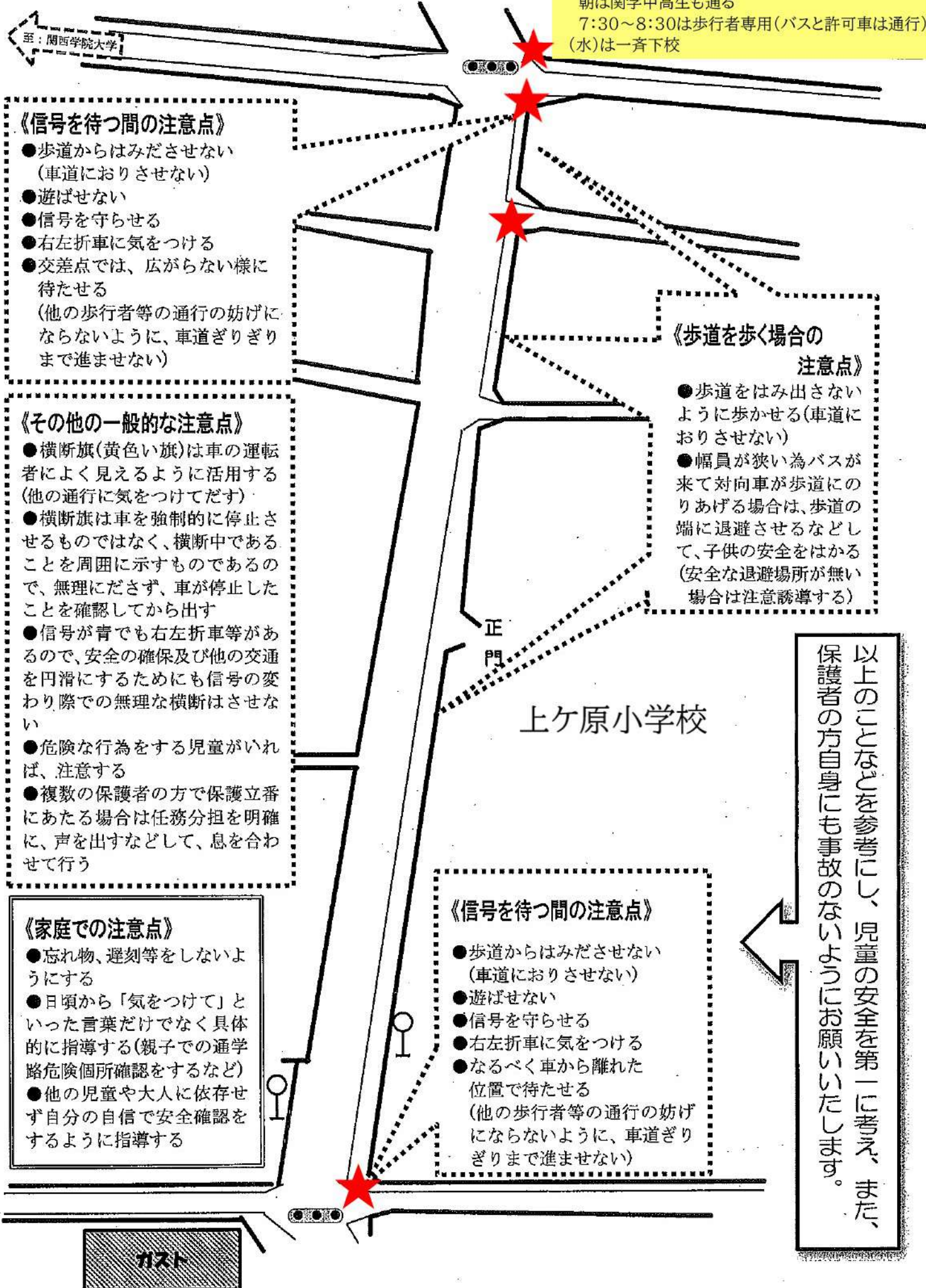
## 立番指導の注意点など

- 立ち位置は、児童や通行車両が見渡せ、なおかつ、保護者の方に事故のない安全に配慮した位置を選択してください。
  - 他の通行も配慮し、無理なく児童を横断させてください。
    - ・自転車、単車の通行にも気をつけてください。
  - 児童に信号を守らせてください。
  - 横断旗は、はっきり分かるように出してください。
    - ・横断旗が他の人や車にあたらないよう気を付けてください。
    - ・児童を止める場合は、児童側、車を止める場合は車側に水平に出してください。
    - ・横断旗を不用意に動かすことで、児童がフライングすることがありますので、気をつけてください。
    - ・横断可能になる間際まで「まだよ」と声をだして、児童が飛び出すのを防いでください。
    - ・横断可能になった場合も「渡りましょう」と声をかけてください。
  - 横断中も周囲に目を配ってください。
    - ・他の車両の右左折車がいる場合は、赤になる前に早めに児童の横断を止めてください。（「曲がる車がいるから、次の信号にしましょう」などと声をかけてください。）
    - ・また、児童が横断先で歩道にあがれないなど、退避する場所がなくなるほどの人数になりそうな場合は早めに横断をきってください。
    - ・信号で停車している車や児童の横断を待っていた右左折車にも軽く会釈するなどのマナーをお願いします。（お互いに思いやりを持ちましょう）
  - 危険な行動をとっている児童がいれば、注意してください。（広がらないように）
  - 雨天の場合雨かっぱを着用するなど、両手のあく、動きやすい服装で行ってください。
- 以上は基本の考え方ですので、児童の安全を考えて、その場その場に応じて臨機応変に対応お願いいたします。



保護立番の諸注意(上ヶ原小学校)

注)★:立番位置  
 バスが通行する  
 朝は関学中高生も通る  
 7:30~8:30は歩行者専用(バスと許可車は通行)  
 (水)は一斉下校



《信号を待つ間の注意点》

- 歩道からはみださせない(車道におりさせない)
- 遊ばせない
- 信号を守らせる
- 右左折車に気をつける
- 交差点では、広がらない様に待たせる(他の歩行者等の通行の妨げにならないように、車道ぎりぎりまで進ませない)

《その他の一般的な注意点》

- 横断旗(黄色い旗)は車の運転者によく見えるように活用する(他の通行に気をつけてだす)
- 横断旗は車を強制的に停止させるものではなく、横断中であることを周囲に示すものであるため、無理にださず、車が停止したことを確認してから出す
- 信号が青でも右左折車等があるので、安全の確保及び他の交通を円滑にするためにも信号の変わり際での無理な横断はさせない
- 危険な行為をする児童がいれば、注意する
- 複数の保護者の方で保護立番にあたる場合は任務分担を明確に、声を出すなどして、息を合わせて行う

《家庭での注意点》

- 忘れ物、遅刻等をしないようにする
- 日頃から「気をつけて」といった言葉だけでなく具体的に指導する(親子での通学路危険箇所確認をするなど)
- 他の児童や大人に依存せず自分の自信で安全確認をするように指導する

《歩道を歩く場合の注意点》

- 歩道をはみ出さないように歩かせる(車道におりさせない)
- 幅員が狭い為バスが来て対向車が歩道にのりあげる場合は、歩道の端に退避させるなどして、子供の安全をはかる(安全な退避場所が無い場合は注意誘導する)

《信号を待つ間の注意点》

- 歩道からはみださせない(車道におりさせない)
- 遊ばせない
- 信号を守らせる
- 右左折車に気をつける
- なるべく車から離れた位置で待たせる(他の歩行者等の通行の妨げにならないように、車道ぎりぎりまで進ませない)

以上のことなどを参考にし、児童の安全を第一に考え、また、保護者の方自身にも事故のないようお願いいたします。

ガスト